

# 新しい取り組みに挑戦

— 日外協「海外健康・医療センター」発足1年

## 1年目 垂直立ち上げ

海外健康・医療センターは従来、海外安全センターが担当していた「健康・医療」に加え、2021年3月末に解散した一般社団法人海外邦人医療基金(JOMF)の一部事業を継承し、2022年4月から海外健康・医療事業の新しい取り組みを実施。会員企業ならびに関係者の皆さまにご支援・ご協力をいただいたおかげで、垂直立ち上げをかなえることができた。

2022年度は、海外健康・医療セミナー(以下「セミナー」)および海外健康・医療グループ研究会(以下「グループ研究会」)の基礎固めに加えて、海外健康・医療分野に関する多様な外部リソースのキーマンとの人脈構築(以下「人脈構築」)に努めた。

### セミナー

業界を代表するトップクラスの講師により5回実施(図1)。会員企業の医療職(産業医、保健師、看護師など)と非医療職(海外人事部門、健康管理部門など)を対象に“無料”で海外駐在員および帯同家族の健康・医療に関する最新の情報を提供。オンラインセミナーの参加者は国内だけではなくシンガポール、タイ、

インド他の海外も含め年間累計780人に到達した。

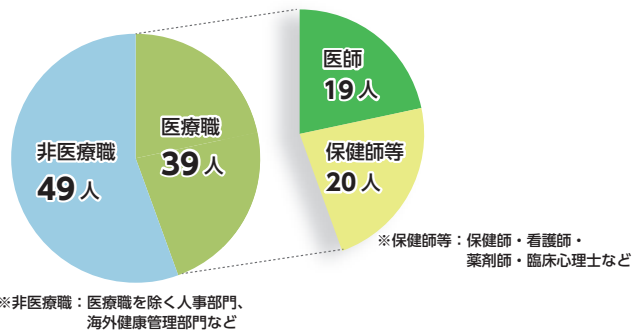
### グループ研究会

3回実施(図1)。多業種にわたる会員企業の医療職や非医療職という異なる職種で構成する、日外協ならではのユニークなグループ研究会を目指し差別化を図った(図2)。メンバー間のネットワークづくり、ならびに情報交換・課題共有を行うプラットフォームとなることを目指している。研究会メンバーの意向に沿い、1グループ88人という大所帯で運営。集合型とオンラインのハイブリッド開催に加えて、オン

図1 2022年度 実績 (2022年4月～2023年3月)

	2022年度 (2022年4月～2023年3月)				
	1Q	2Q	3Q	4Q	
海外健康・医療 セミナー (セミナー参加者数)	第1回 4/26 83人	第2回 6/1 109人	第3回 9/9 222人	第4回 11/7 164人	第5回 3/6 202人
海外健康・医療 グループ研究会 (参加企業数・参加者数)		第1回 7/25 27社 41人	第2回 10/31 28社 45人	第3回 2/2 28社 47人	

図2 海外健康・医療グループ研究会 メンバー内訳



ライン上でのブレイクアウトルームセッションを取り入れるなどの工夫を行っている。事前・事後アンケートを通じ、建設的な研究会が実施されるよう、さらに改善していきたい。

### 人脈構築

人脈構築では次の3点に力を入れた。

1. 海外健康・医療センター顧問に産業保健業界を代表するトップクラスの先生方4人に就任いただいた。
2. 日外協と相互補完関係の可能性のある協業候補先人脈の開拓と構築。
3. 海外で勤務する邦人医師との新規人脈づくり。

## 2年目 満足度向上

2023年度も引き続きセミナーをはじめ複合的なアプローチを通じ会員企業に最新かつ有益な

情報を届けるとともに、グループ研究会メンバーの満足度向上を目指したい。

### セミナー

5回実施する予定(図3)。参加者アンケート(図4)を参考に、会員企業のお役に立てる最新の情報を提供する。

### グループ研究会

4回開催予定(図3)。ブレイクアウトルーム運営の進化、および東京以外でのハイブリッド開催も視野に入れ検討する。

### 人脈構築

協業候補先人脈による新規セミナー企画および『月刊グローバル経営』への海外健康・医療に関するインタビュー記事や寄稿文の掲載を予定。■

日外協 海外健康・医療センター長 江上隆司  
同・主幹 中道一孝

図3 2023年度 計画 (2023年4月～2024年3月)

	2023年度 (2023年4月～2024年3月)			
	1Q	2Q	3Q	4Q
海外健康・医療 セミナー (セミナー参加者数)	第6回 5/15 188人	第7回 7/12	第8回 10/4 第9回 12/6	第10回 3/6
海外健康・医療 グループ研究会 (参加企業数・参加者数)	第4回 4/26 25社 38人	第5回 8/8	第6回 11/8	第7回 2/6

図4 セミナーで今後取り上げてほしいテーマ (複数回答、第6回のアンケートから)

